



大きく変わるソフトウェア特許に対応！
**世界のソフトウェア特許
改訂版**

谷 義一 牛久 健司 新開 正史
河野 英仁 著
A5判 968頁 定価5,400円
送料460円

スマートフォンの世界的な普及、IoTによるモノからサービスで稼ぐ時代へのシフト、自動運転の開発競争の激化、フィンテック（Financial Technologyの略）の急速な普及に伴い、ソフトウェア技術を保護する特許制度のあり方、裁判所による判決の動向も全世界でダイナミックに変化しています。本書は、これらのソフトウェア特許に関する動きと法律・裁判例・審査基準を集め、それらに解説を加えた改訂版です。

ISBN978-4-8271-1280-1

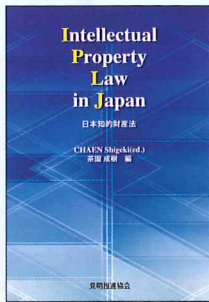


再版できました！
**日米欧中韓共通出願様式時代
特許明細書等の書き方**
プロフェッショナル・アマチュアのための
の教本

鈴木 壯兵衛 著
A5判 362頁 定価3,240円
送料350円

わが国においては、2009年より日米欧共通出願様式での特許出願が開始されましたが、現在では、韓国、中国を加えた五つの特許庁の枠組みにおいても、共通出願様式の採用が推進されています。本書は、長く特許事務所内で指導してきた著者が、共通出願様式に対応した明細書及び図面等の記載方法を具体的に解説し、その考え方や心構えまでも指南するものです。企業の知的財産部員、中小企業の経営者はもとより、経験の浅い弁理士、さらには学生や研究者など、“プロの技”を志向する方は必見の一冊です。

ISBN978-4-8271-1201-6

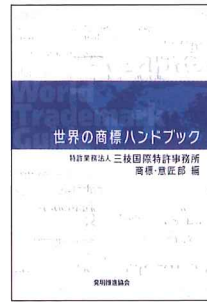


『知的財産法入門』（第1版：2013年、第2版：2017年）の英語版！
**Intellectual Property
Law in Japan**
日本知的財産法
CHAEN Shigeki(ed.) 茶園 成樹 編

CHAEN Shigeki(ed.) 茶園 成樹 編
A5判 246頁 定価3,240円
送料300円

近年、知的財産は、社会においてその重要性を高めており、これに伴い、知的財産法に関する知識を備えた人材がますます必要となってきています。本書は、2010年に知的財産法の全学的な教育・研究拠点として設立された、国立大学法人大阪大学 知的財産センターのスタッフにより、日本の知的財産法の基礎を解説した『知的財産法入門』（第1版：2013年、第2版：2017年）を英訳したものです。本書によって、多くの方々へ日本の知的財産法を理解してもらうことを期待しています。

ISBN978-4-8271-1301-3

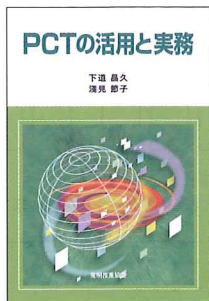


加速する商標の重要性に対応
世界の商標ハンドブック

特許業務法人三枝国際特許事務所商標・
意匠部 編
A5判 276頁 定価2,700円
送料300円

商品やサービスの流通は年々盛んになっています。商標制度に対する期待も高まっていますが、その運用は国や地域等により少しずつ違っているのが課題といえます。日本においてもマドリッド協定議定書（通称「マドプロ」）に加入し、その加盟国の増加に伴い、制度の使い勝手がより高まっており、さらに平成27年4月から新しい商標の運用が始まっているため、ますます商標制度に期待する傾向が増大すると考えられます。そこで、商標権を有効に活用するためには、当該国の新しい商標について採用の有無や加盟している条約などを調査することは不可欠です。本書は、99の国又は地域などの情報を一か所に纏めたハンドブックで、世界規模での商標制度を活用するための足がかりとなる一冊です。

ISBN978-4-8271-1285-6



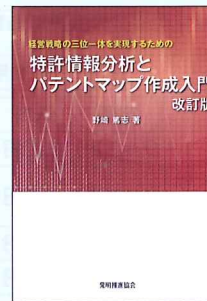
年々出願数が増加するPCTの実務書！
PCTの活用と実務

下道 晶久・浅見 節子 著
A5判 456頁 定価4,320円
送料350円

特許協力条約（PCT）による国際出願の件数は、年々増加しています。PCTの締約国も2017年には152か国になり、もはや海外への特許出願の半分はPCTによるものになっています。しかし、PCT規則はほぼ毎年改正されており、出願人がPCTを実務に活かすためには、新たな規則に対応することが必須です。

本書は、PCTをこれから利用する方にもわかりやすく解説しています。また実務家にとっても有益な解説書となっています。ぜひ活用ください。

ISBN978-4-8271-1308-2



特許情報分析のベストセラー！
**特許情報分析と特許情報分析と特許情報分析
マップ作成入門 改訂版**

野崎 篤志 著
A5判 376頁 定価3,240円
送料350円

特許情報分析のベストセラー！
パテントマップは、経営者の方に状況を説明するのに便利といわれています。しかし、それを作成するには情報を簡略化する等、工夫が必要です。本書は、知財実務者だけではなく企画担当者・研究開発者が、特許情報を事業戦略・R&D戦略および知財戦略へ生かすための戦略論の基礎・情報分析のデザインからMS Excelを用いたパテントマップ作成のテクニック、そしてパテントマップの読み解き方まで幅広く網羅しています。

ISBN978-4-8271-1276-4